

ENOKI

えのき



榎地区小学校対抗 ドッジボール大会



低学年のボールは軽くて柔らかい。手の大きな子はつかんで投げる。考えていた以上のスピードだ。動作も速く、取ったボールを素早く投げる。だが避けるのも軽快でなかなか当たらない。

11月24日朝、天気予報を確認すると、午後から雨だ。

この日はドッジボール大会だ。早稲田小学校を会場に、榎地区の早稲田小、鶴巻小、牛込仲之小、江戸川小の四校対抗で行われた。

低学年は体育館、高学年は校庭と分かれ、低学年の初戦は早稲田小同士の対戦だ。次の対戦を待つ児童や保護者の大きな声援が響く。途中で外野の児童が内野に入る。そこから試合が動く。内野の児童が多くなりすぎるためだ。白熱した第一試合は結局引き分けに終わった。

それから次々と試合が進む。低学年が十五試合、高学年が十二試合。ほとんど接戦だった。優勝は低学年が江戸川小、高学年が鶴巻小、牛込仲之小混合チームだ。

十六回の歴史があるこの大会は、青少年育成委員のほか、体育指導委員、学校、町会、PTAなど多くの地域の方々に支えられている。そんなことを考えながら空を見上げるとポツポツと雨が降り出した。

榎町特別出張所長 佐藤之哉

弟子入り体験

江戸川小学校では、毎年5年生の3学期に約一週間「地藏通り商店街」の方々のご協力を得て、おせんべい屋さん、お肉屋さん、パン屋さん、美容室、花屋さん等に数名ずつ分かれて職業体験をさせてもらっています。

その時期は、保護者の方々それぞれの子どもたちを心配そうにのぞきに行ったり、お客さんとしてお店に入って買い物をする姿がたくさん見られるのね、地域の方々も「あら、今年も働いてるのね」とレジなどで動作が多少遅くても、優しいまなざしで見守ってくれています。



子どもたちはというと…親の心配をよそに張り切って仕事？をこなしています。真剣に作業をしたり(親がきても無視!?)、接客をしていたり、レジをしていたり、「いらっしやいませー!」「ありがとうございましたー」と元気な声が聞こえてきて頼もしい限りです。

体験終了後は自分たちで感想をレポートにまとめ、それぞれのお店にお世話になったお礼のご挨拶に行きます。

少し大人になりかける高学年のこの時期に、自分の住み慣れた近くの商店街で「働く」という体験をさせてもらうことで、子どもたちの殻が少しむけて一歩成長する姿が見られるような気がします。このような体験は地域の方々のご協力あつてのことだと感謝しております。平成18年には文部科学大臣から表彰され、平成20年の10月にはキャリア教育の発展に功績を挙げたことが称えられ、都庁で数人が体験発表会に元気に参加しました。江戸川小独自のこの取り組みが今後も続いて、他の地域の皆さんにも広まり、一人でも多くの子どもたちがこのような体験ができれば良いと思います。皆さんも是非、子どもたちの働きぶりを見に「地藏通り商店街」に来てみませんか？



ペットボトルのキャップで世界の子どもにワクチンを届けよう!

NPO法人エコキャップ推進協会が「ペットボトルのキャップを外す」という簡単な方法でできる、社会貢献・慈善事業に取り組んでいます。

●キャップボトルを集める事で、ペットボトル本体の再資源化率を高め、結果として焼却処分される量を減らし、CO₂削減に寄与する。

●外したキャップそのものを、質の高い素材として、リサイクル業者に引き取ってもらい、その売却益にて、ワクチンを購入し、世界の子どもたちの命を救うために活用する。

●この活動の過程で、環境教育の実践、障害者就労支援、地域活性化等に寄与する狙いです。

榎地区の中では、早稲田鶴巻町の「セブンイレブン」のお店がこの運動に協力しています。お店の前の、ペットボトルの回収箱に、その趣旨のポスターが貼ってあります。

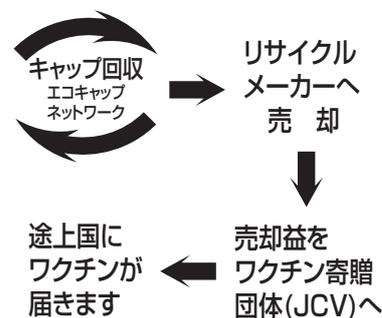
●店長さんのお話
「オーナーが趣旨に賛同し、昨年の6月ころから始めました。オーナーが

経営する区内の2店舗と、他区にある3店舗計5店舗でやっています。まだまだ反応は多いとはいえませんが、少しずつ広まっている感じですよ。ご協力をお願いします」
また、早稲田小学校では、生徒がクラスごとにペットボトルのキャップを回収して、送っています。



鶴巻町セブンイレブンのキャップ回収ボックス

ペットボトルのキャップ800個が一人分のポリオワクチンに換わるよ!



子どもたちの活躍レポート



第30回牛込A地区少年野球大会のお知らせ

毎年恒例の牛込A地区親善少年野球大会も早いもので今年は第30回を迎えます。ますます盛り上がる子どもたちの熱き戦いを、皆さんで是非、応援してください。

なお、牛込A地区の小学校とは、市谷小・愛日小・津久戸小・江戸川小・鶴巻小の6校です。

期間	2月7日(土)～15日(日)
開会式	2月7日(土)9時から、牛込第二中学校にて
試合会場	牛込第二中学校 牛込第三中学校
主催	牛込A地区 小学校PTA会長会
後援	東京神楽坂ライオンズクラブ 東京新聞・東京中日スポーツ

出場チーム名

愛日野球クラブ いちがやチーターズ
市谷ブラザース 江戸川小野球教室
津久戸小野球教室 鶴巻ジャガーズ
早稲田ジュニア

一年前までは、女子ソフトボールチームも参加していたのですが、昨年から大会には参加していません。オリンピックで優勝したソフトボールなのにとっても残念です。

鶴巻ジャガーズ



鶴巻ジャガーズの成績

牛込A地区親善少年野球大会(一部・二部)	優勝
牛込防犯少年野球大会(二部)	優勝
四谷牛込少年野球大会(二部)	優勝
新宿球友リーグ(一部・二部)	優勝
第28回四区親善少年野球大会(杉並・中野・練馬・新宿)一部	優勝

優勝旗は鶴巻小学校に飾っております。



牛二中の有江君が東京都優秀賞を受賞

11月25日号の新宿区広報「しんじゅく」でも報道されましたが、東京法務局・東京都人権擁護委員連絡会が主催する、平成20年度全国中学生人権作文コンテスト東京大会で、牛込第二中学校二年生の有江高至君が東京都優秀賞を受賞しました。

作文は、耳の障害と軽度の言語障害を持つ弟さんとの体験談が書かれています。今回、有江君の感想をご紹介します。なお、同校三年生の櫻井美那子さんも、新宿区優秀賞を受賞しています。

今回、人権作文コンテスト東京大会で優秀賞をいただき、大変光栄です。正直私の作品が賞を受賞するなんて思ってもいませんでした。その時は驚きと喜びでいっぱいでした。

ところで、今回の作文は私の家族にあつたことを書いたのですが、昔両親が話してくれたことを今、自分なりに改めて考えてみて、やっと両親の苦しみを少しでも理解できたように思います。そして、今回の作文を通して私は、家族の絆、周りの人たちの理解と協力の大切さを、つくづく考えさせられました。

私は、家族を大切に、「心の支え」にしたいと思います。

牛込第二中学校二年 有江高至

早稲田ミュージックラボ 団員募集!



昨年3月に誕生し、12月21日(日)、四谷区民ホールで第1回定期演奏会、オープニングコンサートを盛況に終えた「早稲田ミュージックラボ」が団員を募集しています。

少年少女合唱団と青少年吹奏楽団からなる榎地区初の地域音楽集団です。「陽だまり」のような歌声と演奏を目指しています。音楽の好きな青少年の皆さん、音仲間になりませんか!!

☆早稲田少年少女合唱団

対象	小学校3年生～高校生
練習日	毎週土曜日午前9時～12時
場所	早稲田小学校音楽室 他
問合せ	☎(3223)3408 工藤

☆早稲田青少年吹奏楽団

対象	楽器経験のある中学生～大学生
練習日	毎週土曜日の午後
場所	牛込第二中学校
問合せ	☎(3207)0606 後藤

*5月10日(日)四谷区民ホールにて第1回定期演奏会を開催します。

第6回

地域センターまつり

10月26日(日)に開催しました地域センターまつりには大勢の地域の皆さんにお越しいただきありがとうございました。

4階の多目的ホールの舞台では、小学生在和太鼓や吹奏楽を演奏し、合唱やダンスが披露されました。昨年3月に結成した地域の合唱団「早稲田ミュージックラボ」も美しいハーモニーを会場の皆さんに届けてくれました。

また、地域センターの登録団体の皆さんが合唱や詩吟を熱演し、フォークダンスやフラダンス、かっぱねなどの民族舞踊を華やかに演じられました。



鴻巣直送の草花の鉢植えや新鮮な青果の販売は今回も人気があり、瞬間に完売となりました。お茶席や昔遊び、小物作り教室や防災コーナー等の催し物は、毎回趣向を変えて企画していますが、来館された皆さんに楽しんでいただくことができましたでしょうか。

また、包丁研ぎと指圧の収益については、社会福祉団体へ寄付いたしました。次回のおまつりも、より楽しんでいただけるよう、センターまつりに関する皆様のご要望やご意見をセンター事務局までお寄せください。



「包丁研ぎ」「工作教室」「指圧」の各コーナーで集まった募金は下記の団体に寄付しました。

●包丁研ぎ・工作教室

主催…東京土建一般労働組合新宿支部牛込分会

寄付先…新宿区社会福祉協議会

包丁研ぎ(171丁)、工作教室(26人分)の売上げの一部を寄付いたしました。

●指 圧

主催…新宿区赤十字奉仕団榎町分団

寄付先…日本赤十字東京支部

金額…21,760円



トリは真打の三遊亭多歌介が人情噺「子別れ」をしっとりとし、観客を魅了。



小泉ポロンの『魔女マジックショー』では観客も参加してのマジックで拍手喝采。

第5回 新春えのき寄席

若手実力派の古今亭菊六が『時そば』を熱演。



三遊亭ありがとうが『金明竹』を披露。



1月11日(日)の午後、榎町地域センターの多目的ホールにて「新春えのき寄席」が開催されました。古典落語とマジックが演じられ、満席の会場は熱気に満ちた爆笑の渦に包まれました。



「ほら見てママーうちわであおぐと
黒い炭が燃えて赤くなるよ」

「落ち葉の中に寝ころんで」「コロコロ
すると僕がいなくなっちゃうよー」

12月11日(木)、鶴巻南公園で初めて開催された「プレイパーク」。子どもたちの歓声が公園の中に響きわたります。七輪の火起しもダンボールの落ち葉のプールも、子どもたちにとっては楽しい遊びの場。新聞紙のカーテンをくぐったり、地面に広げた大きな紙に絵を描いたり、ハンモックのユラユラ船に揺られて驚いたり、高い木に吊るしたブランコに乗ったりと、プレイリーダーたちの見守る中、子どもたちは自由にのびのびと手作りの遊具で遊びます。



「自分の責任で自由に遊ぶ」をモットーに、子どもたちが外遊びに夢中になれるようお手伝いしているのが区内にある四つの「プレイパーク」。樓地区の近くでは「新宿・戸山プレイパーク」が戸山公園のびのび広場で毎週火曜日から土曜日にプレイパークを開催しています。鶴巻南公園でも開催できるよう、今回は試みとして二日プレイパークを実施しました。当日は木曜日に開催したこともあって、未就学児とお母さんが多く集まりましたが、地域の皆さんから「近くの公園にプレイパークを」との声が多ければ、鶴巻南公園にも「プレイパーク」が定期的に開催されるようになるでしょう。

新宿プレイパーク協議会 ホームページ <http://hello.ap.teacup.com/shinjukuplaypark/>



昨年7月から今年の3月までの期間で、20回におよび、子どものための食育の教室「えのき子どもクラブ」が樓町地域センターで開かれています。

土曜日は昼食会を兼ねた食事メニューでお寿司やハンバーグを、水曜日はおやつメニューとして、ケーキやクレープの作り方を数名の安全指導員から子どもたちが学んでいます。

1月7日(水)は「みんなでつくろう！おいしいクッキー」と題して、小学1〜3年生の14名の子もたちがクッキー作りに挑戦しました。



まず、小麦粉とベーキングパウダーをふるいにかけることから始まり、生地を作り、冷蔵庫でねかした生地をめん棒でのばし、型抜きしてオーブンに入れるまで、子どもたちは器用に手を動かしていきます。15回目ともなると、調理器具の扱いにも慣れ、料理が楽しくてたまらないといった様子です。星やハートやベルの形をしたおいしいクッキーがたくさん焼きあがりました。



「えのき子どもクラブ」

代表 中村廣子さんのお話

子どもが「食」を通して学ぶことは多くあります。自ら料理して食することから、自然の恵みに授けられることの幸せを感じたり、食材を作ってくれた生産者の方に感謝する気持ちが育っていきます。料理を介して教える中で、子どもたちの豊かな心を育てるお手伝いできたら幸いです。



青少年育成委員会
からのお知らせ

傾クリーンデー



榎地区全域で二斉清掃します。皆さんの
住むまちをきれいにしましょう！
ホウキ、チリトリ、ゴミ袋は各自で用
意してください。

日時	3月1日(日) 午前9時～10時
集合	各町会の集合場所は、各町会 の掲示板に貼ってあるチラシ をご覧ください。

もちもちの会



中学生が地域の方に感謝を込めてお餅
をついてくれます。

お餅を食べて、おじいちゃんおばあちゃん、
家族みんなで伝統遊びを楽しみま
しょう！地域の方、どなたでも参加でき
ます。

日時	3月15日(日) 午前10時～午後1時
会場	牛込第二中学校
協力	牛込第二中学校
共催	榎町児童センター

のんびり歩こう会



～都電に乗って下町を歩こう！～
今回の「のんびり歩こう会」は都電 荒川
線に乗り、荒川区にある二つの自然公園
を巡ります。

日時	3月29日(日)
行き先	荒川自然公園 尾久の原公園
集合	午前9時 鶴巻南公園
申込み	2月に町会の掲示板に掲示さ れる案内をご覧ください。町会ご と、または個人でお申し込み ください。
参加費	大人400円(交通費・保険代) 高校生以下無料
	*昼食、飲み物は各自でご用意ください。

コムスポ中央大会 入賞おめでとう！



昨年の12月14日(日)に「コムミック・
センター」で開催された「新宿区「コミュ
ニティスポーツ中央大会」で、榎町地
区代表の左記の方々が入賞されまし
た。(敬称略)

【輪投げ】(50歳以上の部)

優勝 榎町Aチーム

加藤澄子 松永妙子 牧多久作

【ユニカール】

第3位 早稲田南町

小林孝安 柳澤力 今井昌之

地域の史跡探訪⑤ 法身寺

○茶道と虚無僧のお寺

法身寺は、柳町交差点と若松町交差点
のほぼ中間の、原町三丁目に建てられて
います。境内には茶室が設けられ、小堀
遠州流第十六代小堀宗圓家元の指導によ
るお稽古が、毎週水曜日に行われ、多く
のお弟子さんたちで賑わっています。茶室
は京都大徳寺の小堀遠州作と伝えられる
「忘筵の間」を模して造られたもので、風
雅なたたずまいを呈しています。

また寺内には、江戸時代から伝わる虚
無僧に関する貴重な文献・器物が数多く
保存されていることが、研究者の間では
広く知られています。

現任職は会員八百人を擁する「虚無僧
研究会」を主宰され、去る11月23日には、
全国から百五十人の会員が参加し、全国
大会が盛大に催されました。

なお、毎月二回、尺八の講習会が行わ
れるほか、毎月第三木曜日には坐禅会が
行われています。

○境内のお墓と資料館

本堂の南西に墓所があり、中興開山・
浮山碩然和尚、中興開基・小堀政孝・三代

目古今亭しん生などが基石の下に眠って
います。

また、各種の文化財を保存・陳列した
資料館があり、法身寺に事前に連絡すれ
ば拝見することができます。

○浮山碩然和尚

鎌倉五山の一つである円覚寺・第七
十二世住持(管長)を勤めた傑僧で、宝永
五年二月同寺で没した。

○小堀遠州家

茶道・造庭で著名な小堀遠州の一族で、
元祖小堀政孝(宗舟)は旗本として徳川
家光・家綱・綱吉の将軍家三代に仕え、江
戸城の石垣や門櫓等の普請をした。

新宿区指定の文化財・史跡

歴史資料……旧鈴法寺江戸番所資料
古文書資料……法身寺資料
史跡資料……大和田健樹終焉の地



法身寺(ほっしんじ) 臨済宗円覚寺派
新宿区原町3-82
TEL 3202-4876

((()))
**地域センターからの
お知らせ**

**榎町地域センター
団体登録証更新のお知らせ**

現在、ご使用いただいている団体登録証の有効期限は平成21年3月31日までです。また、更新手続きがお済みでない方は4月1日以降の団体登録としての部屋利用ができませんので手続きをお済ませください。

○新団体登録証有効期限

平成21年4月1日～平成24年3月31日

○更新方法

新しい団体登録申請書、登録団体会員名簿及び会規約をご提出ください。

*更新手続きをしなかった場合、3月以降の抽選会に参加することができませんのでご注意ください。

**榎町地域センター
管理運営委員の募集**

平成21・22年度の委員を募集します。

○応募資格

榎町特別出張所の管内の方であればどなたでも応募できます。

○募集人員：13名

○募集時期：4月中旬～5月末頃

*募集時期は未定ですので、4月中旬以降に榎町地域センター管理運営委員会事務局までお問い合わせください。

☎(32022)85885

**AED講習会の
参加者募集**

心肺蘇生法を学びます。

日時	3月22日(日) 午前9時30分～午後1時30分
募集	30名
場所	榎町地域センター4階 多目的ホール
参加費	無料
申込み	榎町地域センター事務局へ

年忘れ『カラオケ大会』

去る12月14日(日)、地域センター多目的ホールにおいて「年忘れカラオケ大会」を開催し、72名が出演して自慢の歌声を会場の皆さんに披露しました。最後は合唱となり盛況の内に幕を閉じました。



▲榎町地域センター・カラオケ大会実行委員
 次回は8月に「納涼カラオケ大会」を開催します。
 多くの方のご参加をお待ちしています。

**日本料理の
基本を学ぶ**

東京都ふぐ取扱業組合連合会の会長であり、区内で割烹料理店を営まれている矢向良雄さんを講師にお迎えして、「日本料理の基本を学ぶ」をテーマに料理教室を開催しました。

包丁の扱い方から煮物、お吸い物、酢の物の調味料の使い方、ふぐの毒に関する講義まで、5回にわたり、矢向さんから口の技を教えていただきました。
 料理教室に参加した方の感想です。



○煮物を作るときの調味料を加えるタイミングを学びました。わが家でも教わったおりに煮物を作ってみたところ、「いつもと違った味付けでおいしい」と家族に喜ばれました。

○料理教室で「ふぐ鍋をいただけるなんて最高に幸せです。最後に作った「ふぐ雑炊」は塩加減が難しいのですが、上品な味に仕上がりました。

○5回の講習で料理法のすべてを会得したような気がします。毎日作る料理に学んだことを活かしたいと思います。



**地区協議会からの
お知らせ**

榎ふれあいデー

毎月第一日曜日の午後1時から4時近くまで、早大通りにて「榎ふれあいデー」を開催しています。

2月1日(日)	豆まき 鬼面作り 昔遊び
3月1日(日)	ひな祭り 大縄跳び 昔遊び

ホームページ <http://www.enoki.2bx.bz/>

鶴巻町 フェスティバル

2009

鶴巻四町会と早稲田通り商業会が合同で行う第14回「鶴巻町フェスティバル」を4月に開催します。

毎回、人気の高い不用品販売のブースは今回も200以上の出店があり、町会や商業会も出店します。中央の広場ではバンド演奏やフラダンス、和太鼓演奏などが行われ、賑やかにフェスティバルを盛り上げます。しだれ桃が咲き誇る時季の早大通りに、ご家族お揃いでお越しください。

日時	4月5日(日)正午～午後4時
場所	早大通り グリーンベルト
主催	鶴巻町フェスティバル 2009実行委員会

*出店を希望する方は2月に掲示板等で
掲示されるポスターをご覧ください。



写真は昨年のフェスティバルでのフラダンス

えのき 文芸



俳句

ひびき 冴ゆ庭師の 鉄寒椿

飯田もと子

定刻のテレビ体操冬籠

加藤 理君

新宿に棲みて八十路の除夜の鐘

軽部とみ子

えぞ鹿の 一列氷湖わたりきる

川口あきを

月面より青き地球ののぼる冬

小池よし枝

娘と児等を見送る 駅やクリスマスマス

佐藤 琴美

山茶花の 咲き満ちてをり陽を浴びて

菅原美智子

振炬燵 父母若くして夢ありき

西 京子

ウィーンフィル青きドナウや初テレビ

渡辺 浪路

川柳



ちりめん細工 お膳に乗った可愛い雛たちー
懐古布グループの方々の作品

さきやきも拾うマイクで顔が売れ
おい命牛歩の真似でいいんだよ

伊藤三十六

のろのろと歩む牛にも意地がある
ボランティア交す言葉にある温み

小山一湖

新総理ルビを付けたい答弁書

吉田双双子

あそこへもここへもあとは地獄だけ
順調に老化してますお大事に

早稲田半次郎

編集後記

12月21日に四谷区民ホールで行われた早稲田ミュージックラボのコンサートを鑑賞しました。温かい歌声と演奏に心が和みました。現在は青少年が対象ですが、大人から子どもまで、世代を超えた音楽グループに発展すれば、まさに「陽だまり」のような複の地域音楽集団になるだろうと楽しみにしています。

吉田律子

● 広報部からのお知らせ

「えのき文芸」に掲載する句を募集しています。

皆さんの身近にあることから「五・七・五」の句にしてみました。次号の俳句のお題は「春」、川柳は「自由吟」です。

投稿はハガキかFAXに、俳句・川柳の別を明記の上、2月20日(金)までに榎町地域センター事務局までお送りください。

「家族の肖像」「技の伝承」の記事に登場していただける方「うちのペット」に「ペット」をご紹介いただける方、情報をお寄せください。

広報誌「えのき」に関するご意見やお問合せ、情報提供も榎町地域センター事務局へ

T162-0042

新宿区早稲田町85

☎(0202)85805

FAX(0202)2478